

今年的好取引を祈願 初市式と子牛初競り開催

令和5年1月11日(水)～12日(木) 県南家畜市場
令和5年1月18日(水)～20日(金) 中央家畜市場



まえむきに
ひたむきに
純情産地
いわて



今年初の競りでは約240頭が上場されました



「百合花智」号を生産された天瀬様



高橋県本部長からの挨拶



左から「星乃栄」号を生産された及川浩郎様、「菊百合福」号を生産された伊藤昇幸様、達増岩手県知事、「菊福秀」号を生産された岩手県立水沢農業高等学校の生徒



1年の門出と好取引を祈願し鏡開きが行われました



も見込まれる。トータルコストを意識しながら、生産者が安心して畜産業に取り組めるよう、継続してサポートしていきたい」と語りました。

県産種雄牛造成功労賞授与式

初市式では、地域の改良意欲の向上をはかることを目的に、本県の種雄牛造成に多大な功績があった生産者の方などに授与される県産種雄牛造成功労賞の授与式が行われました。

1月11日(水)に行われた表彰式では、「星乃栄」号を生産された及川浩郎様、「菊百合福」号を生産された伊藤昇幸様、「菊福秀」号を生産された岩手県立水沢農業高等学校、18日(水)には「百合花智」号を生産された天瀬光智様がそれぞれ表彰されました。

令和5年もJA全農いわて中央家畜市場、県南家畜市場をよろしくお願いいたします。

新春恒例である子牛の初市式と初競りが、県南家畜市場と中央家畜市場にて開催されました。

初日となる11日(水)は、奥州市の県南家畜市場で開催されました。初競りに先立ち、1年間の好取引を祈願する「初市式」が執り行われ、本会および、達増拓也岩手県知事、倉成淳奥州市長、高橋寛寿金ケ崎町長や各JAなど関係者が出席しました。主催者を代表し、本会高橋県本部長が「今年もお客様に信頼される牛を供給していきたい」と挨拶しました。その後、鏡開きと、江刺産リンゴジュースによる乾杯で1年の門出を祝いました。

その後行われた初競りには、JA岩手ふるさと、JA江刺、JAおおふなどから約240頭が上場。最高値は1,030,700円(税込)で、平均価格は1頭あたり568,059円(税込)。

本会畜産酪農部田野秀司部長は「今後インバウンドの需要など



いわて純情むすめ ハーフタイム



「2022いわて純情むすめ」として活動を始めてから、早くも半年が経ちました。初めてのことに戸惑ってばかりいた彼女たちも、いつしか活動に対して自分の思いを持つように。折り返し地点を迎えた今、これまでの活動を振り返り感じたこと、また残り半年に向けた抱負を語ってもらいました。

印象に残っている仕事は何ですか？



岩手県 岩手市 岩手市 岩手市 岩手市



岩手県 岩手市 岩手市 岩手市 岩手市

私が印象に残っている活動はさんざ踊ります。回数と時間が限られた中での練習で、上手に踊れるのかとても不安でしたが、本番ではひとりひとりが笑顔で心から楽しんで踊っていたと思います。観客の方からも「元気をもらえた」と声をかけていただけて嬉しかったです。

私は陸前高田市で行われたJAおおふなと夏秋野菜の販促活動です。試食対応ができて、お客様とお話ししたり、コミュニケーションがとれた活動だったので印象に残っています。また、沿岸に野菜のイメージがなかったのですが、美味しい野菜がたくさんあることを内陸の地域でもPRできたらいいなと思いました。

私は広島県と愛媛県での「食農立国おもてなしフェア」でのりんごの販促です。初めての県外業務で、行ったことのない土地で、心配でした。岩手から遠く離れたところで馴染みのないものでも興味を持ってもらえたことが嬉しかったです。愛媛で「純情むすめ知ってるよ!」と同世代の方に声をかけていただいたときは驚きました!

私は新米の販促活動です。沖縄で活動したときは購入してくださる方が多く、販促のやりがいを感じました。

私は広島県と愛媛県での「食農立国おもてなしフェア」でのりんごの販促です。初めての県外業務で、行ったことのない土地で、心配でした。岩手から遠く離れたところで馴染みのないものでも興味を持ってもらえたことが嬉しかったです。愛媛で「純情むすめ知ってるよ!」と同世代の方に声をかけていただいたときは驚きました!

私は新米の販促活動です。沖縄で活動したときは購入してくださる方が多く、販促のやりがいを感じました。

私は広島県と愛媛県での「食農立国おもてなしフェア」でのりんごの販促です。初めての県外業務で、行ったことのない土地で、心配でした。岩手から遠く離れたところで馴染みのないものでも興味を持ってもらえたことが嬉しかったです。愛媛で「純情むすめ知ってるよ!」と同世代の方に声をかけていただいたときは驚きました!

私は新米の販促活動です。沖縄で活動したときは購入してくださる方が多く、販促のやりがいを感じました。

私は広島県と愛媛県での「食農立国おもてなしフェア」でのりんごの販促です。初めての県外業務で、行ったことのない土地で、心配でした。岩手から遠く離れたところで馴染みのないものでも興味を持ってもらえたことが嬉しかったです。愛媛で「純情むすめ知ってるよ!」と同世代の方に声をかけていただいたときは驚きました!

私は新米の販促活動です。沖縄で活動したときは購入してくださる方が多く、販促のやりがいを感じました。

言葉で伝えられたときには成長したかなと思いました。あとは料理のレパートリーが増えました! (笑)

岩手県の中でも行った事のないところや知らないこともたくさんありましたが、純情むすめとして活動していく中で岩手県の魅力をより感じることができました。普段の生活でも家族や友人に食材の魅力を伝えてしまっています(笑) 岩手県の農畜産物により興味をもって、自信をもっておすすめできるように頑張ることが成長だと思っています。

私も友達におすすしちやいます(笑) 私は県外出身なのですが、帰省したときに面白い物にいくと岩手県の食材はたくさん売っているなと思います。今までは産地をチェックしなかったけど、岩手県産のものを見つけたら家族に「純情産地いわての野菜だよ」と話すようになりました。あとは、広い視点をもって物事をみることも自分の好きなことをイン스타그램の投稿に活かせるようになったかなと思います。

私は人と接することが得意ではなく、お客さんに声をかけるのもこわかったけど、回数を重ねるごとに話かけることができるようになったり話を聞いてもらえるようになったことが成長したなと思います。会話することに慣れてからは、もつと知識があればいろいろなことを伝えられるなと思って、新聞やニュースでも農業関係の記事を読むようになったことに変化を感じました。

私は心から楽しむ大切さを学びました。人前に立つことが多くなったの

きや植える活動があれば参加したいです。もつと消費者の方の農畜産物の印象をアンケートとかで集めたいと思います。

周囲のサポートあつての活動だと思っので、感謝を忘れることなくまえむきにひたむきに活動していきたいです。純情むすめになって知らなかった岩手県の魅力を知ることができたので、これからも岩手の農畜産物をたくさんの方に味わってもらえるように頑張りたいと思います。

いわて純情むすめがいてよかったなと思えるように活動に取り組みたいと思います。

あとは、人とのコミュニケーションを頑張りたいです!

きや植える活動があれば参加したいです。もつと消費者の方の農畜産物の印象をアンケートとかで集めたいと思います。

周囲のサポートあつての活動だと思っので、感謝を忘れることなくまえむきにひたむきに活動していきたいです。純情むすめになって知らなかった岩手県の魅力を知ることができたので、これからも岩手の農畜産物をたくさんの方に味わってもらえるように頑張りたいと思います。

いわて純情むすめがいてよかったなと思えるように活動に取り組みたいと思います。

あとは、人とのコミュニケーションを頑張りたいです!

で、自分の表情を見るようになりました。写真などを見返して周りからこう見えているんだなと振り返るようになっていました。自分自身が楽しんでいないと食材の魅力をPRできないと思うので、意識するようになりました。

イン스타그램で葛巻町とセブンイレブンのコラボ商品を紹介したときに、県外の方からの反応をもらえたので、企業とのコラボすることで県外の方に向けても発信力が高まるのかなと思います。

今まで築いてきた生産技術や岩手県ならではの気候を活かした農畜産物にさらに磨きをかけて、スーパーやホテルで使用してもらってブランド力を大切にしていけたらいいなと思います。

岩手県の農畜産物にはいろいろな特色があるので、ネーミングを考えてみたりブランドを作ってみたら親近感がわくのかなと思います。また、インstagramのアンケート機能を利用して、消費者が印象に残るPRをしていきたいなと思います。馴染みのない食材をPRするためには試食で提供したり、料理の実演

私が印象に残っている活動はさんざ踊ります。回数と時間が限られた中での練習で、上手に踊れるのかとても不安でしたが、本番ではひとりひとりが笑顔で心から楽しんで踊っていたと思います。観客の方からも「元気をもらえた」と声をかけていただけて嬉しかったです。

私は陸前高田市で行われたJAおおふなと夏秋野菜の販促活動です。試食対応ができて、お客様とお話ししたり、コミュニケーションがとれた活動だったので印象に残っています。また、沿岸に野菜のイメージがなかったのですが、美味しい野菜がたくさんあることを内陸の地域でもPRできたらいいなと思いました。

私は広島県と愛媛県での「食農立国おもてなしフェア」でのりんごの販促です。初めての県外業務で、行ったことのない土地で、心配でした。岩手から遠く離れたところで馴染みのないものでも興味を持ってもらえたことが嬉しかったです。愛媛で「純情むすめ知ってるよ!」と同世代の方に声をかけていただいたときは驚きました!

私は新米の販促活動です。沖縄で活動したときは購入してくださる方が多く、販促のやりがいを感じました。

私は広島県と愛媛県での「食農立国おもてなしフェア」でのりんごの販促です。初めての県外業務で、行ったことのない土地で、心配でした。岩手から遠く離れたところで馴染みのないものでも興味を持ってもらえたことが嬉しかったです。愛媛で「純情むすめ知ってるよ!」と同世代の方に声をかけていただいたときは驚きました!

私は新米の販促活動です。沖縄で活動したときは購入してくださる方が多く、販促のやりがいを感じました。

私は広島県と愛媛県での「食農立国おもてなしフェア」でのりんごの販促です。初めての県外業務で、行ったことのない土地で、心配でした。岩手から遠く離れたところで馴染みのないものでも興味を持ってもらえたことが嬉しかったです。愛媛で「純情むすめ知ってるよ!」と同世代の方に声をかけていただいたときは驚きました!

印象に残っている仕事は何ですか？

私が印象に残っている活動はさんざ踊ります。回数と時間が限られた中での練習で、上手に踊れるのかとても不安でしたが、本番ではひとりひとりが笑顔で心から楽しんで踊っていたと思います。観客の方からも「元気をもらえた」と声をかけていただけて嬉しかったです。

私は陸前高田市で行われたJAおおふなと夏秋野菜の販促活動です。試食対応ができて、お客様とお話ししたり、コミュニケーションがとれた活動だったので印象に残っています。また、沿岸に野菜のイメージがなかったのですが、美味しい野菜がたくさんあることを内陸の地域でもPRできたらいいなと思いました。

私は広島県と愛媛県での「食農立国おもてなしフェア」でのりんごの販促です。初めての県外業務で、行ったことのない土地で、心配でした。岩手から遠く離れたところで馴染みのないものでも興味を持ってもらえたことが嬉しかったです。愛媛で「純情むすめ知ってるよ!」と同世代の方に声をかけていただいたときは驚きました!

私は新米の販促活動です。沖縄で活動したときは購入してくださる方が多く、販促のやりがいを感じました。

私は広島県と愛媛県での「食農立国おもてなしフェア」でのりんごの販促です。初めての県外業務で、行ったことのない土地で、心配でした。岩手から遠く離れたところで馴染みのないものでも興味を持ってもらえたことが嬉しかったです。愛媛で「純情むすめ知ってるよ!」と同世代の方に声をかけていただいたときは驚きました!



◆ 社会貢献活動を支援

令和4年12月19日(月)

NHK歳末たすけあい募金へ寄付

NHKが窓口となって行っている「NHK歳末たすけあい募金」への寄付のため、11月28日(月)～12月15日(木)までの間、募金活動を行いました。

「NHK歳末たすけあい募金」への寄付は、JA全農が毎年取り組んでいる社会貢献活動で、全国の都府県本部が募金活動を行いNHK各放送局へ寄付をすることで、日本国内で支援を必要とする方々への活動の一助となることを目的としています。本会では、県内各事業所や関連会社、店舗など合計7か所に募金箱を設置し、職員や店舗への来店客を対象に募金を呼びかけました。

12月19日(月)に本会佐竹雅之副本部長からNHK盛岡放送局の田中健太郎局長へ、集まった募金約4万5千円を贈呈しました。佐竹副本部長は「未だコロナ禍で生活が大変な状況ではありますが、国内の福祉施設や支援を必要とする方々のために役立ててほしい。」と話しました。



佐竹副本部長から田中局長へ寄付金が贈呈されました

◆ 岩手のお米で子どもたちを応援

令和4年12月24日(土)～26日(月)

全農いわてがミニバス大会に特別協賛

本会が特別協賛する「JA全農いわて いわて純情米選手権第46回岩手県ミニバスケットボール交歓大会」が12月24日から26日の3日間、宮古市総合体育館などの会場で開催されました。

本会は、スポーツを頑張る子どもたちへのサポートを目的に2011年から特別協賛をしており、今年は優勝・準優勝の副賞に岩手県産米「銀河のしずく」280kgを用意したほか、大会初日に出場全チームにおにぎり、切り餅、牛乳を振る舞いました。

今大会は、岩手県各地区から推薦された31チーム、及び夏の県大会優勝地区1チームの合計32チームが参加し、男子は平泉GOLDEN KID'S(一関)、女子は津志田ブルーウインズ(盛岡)が優勝しました。

表彰式では優勝、準優勝の男女4チームに楯と副賞の銀河のしずくが杉村靖米穀部長より贈呈されました。子どもたちの熱戦を見守った杉村部長は「みなさんの頑張りにとても心を動かされた。成長期の体づくりに欠かせないお米は、効率よくエネルギーを補給できたり、噛むことで集中力の向上を促したりと、スポーツするお子さんにとってメリットがたくさん。岩手の『本気』のお米をたくさん食べて、さらにレベルアップしてこれからも活躍してほしい」と語りました。



白熱した試合が繰り広げられました



優勝チームに楯を手渡す杉村部長

◆ 手取りアップに向けた取り組みを共有

令和5年1月12日(木)

「令和4年度農家手取り最大化プロジェクトセミナー」

花巻市のホテルグランシェール花巻で「令和4年度 農家手取り最大化プロジェクトセミナー」が開催されました。

「農家手取り最大化プロジェクト」は、持続可能な農業生産と農家の所得向上を目的に、各地域からモデルとして選ばれた農業経営体が3カ年を通して生産コスト低減や農業ICT新技術等の実践メニューに取り組むプロジェクトです。各地域JAと本会が連携し、平成28年度から行っており、3期目となる今年度からは、農業改良普及センターなど県の関係機関も加わり、より包括的に取り組めるようになりました。

本セミナーは、プロジェクトの成果や課題、今後の農業経営に役立つ情報等を共有し、経営体やそれを支えるTAC(地域農業の担い手に出向くJA担当者)のスキルアップを目指す場として毎年開催しています。

セミナー前半は講演として、AIによる栽培管理支援システム「ザルビオ」などが紹介され、後半は研修として、令和4年度に取り組んだ実践メニューの成果発表が行われました。モデル経営体からは「初めての試みで不安があったが、情報提供やアドバイスをいただきながら実践できた。」といった感想や、実践を通して見つかった課題などが寄せられました。

このセミナーで共有したプロジェクトの成果や課題は、次年度以降の取り組みに生かしていきます。



セミナーの様子

◆ 記念日制定で県産米のPR強化

令和5年1月12日(木)

「銀河のしずくの日」「金色の風の日」

岩手県のブランド米「銀河のしずく」「金色の風」に記念日が制定され、盛岡市の岩手教育会館で登録証授与式が行われました。

「銀河のしずくの日」は「しずく」の語呂合わせで4月29日、「金色の風の日」は「こんじき」の語呂合わせで5月29日に決まりました。本会では記念日の前後を「いわて純情米消費拡大月間」としてPR展開し、一層の消費拡大と生産者の生産意欲向上を図ります。

銀河のしずく栽培研究会の細川勝浩会長は「記念日が制定され、全国に向けアピールできるきっかけが増えて嬉しい。今まで以上に良いお米を作っていきたい」と登録を喜び、「いわて純情米応援団長」に任命されたお笑い芸人・天津の木村卓寛さんは「岩手のお米を知らなかった人にも知ってもらえるように盛り上げていきたい。岩手においしいお米”ある”と思います」と、決めゼリフで意気込みました。

また同日には、県産米の品質ナンバーワンを決める「至福の味、金色の風」コンテスト、「銀河のしずく」頂上コンテスト、岩手県産ひとめぼれ「Hi-1グランプリ」の合同表彰式も開催されました。



日本記念日協会の加瀬清志代表理事から登録証が授与されました



- 受賞者**
- 「至福の味、金色の風」コンテスト1位 小野寺あき子(一関市)
 - 「銀河のしずく」頂上コンテスト1位 高橋耕作(花巻市)
 - 岩手県産ひとめぼれ「Hi-1グランプリ」最優秀賞 JA岩手ふるさと金ケ崎町



農業機械課
さasaki かなり
佐々木 奏人さん

◎趣味・特技

趣味:スノボ 特技:犬のお世話

◎現在の担当業務

製品の受け渡し業務、計上処理、製品在庫管理などを担当しています。

◎これからどんな職員になってみたいか

いつも優しく、周りから信頼され、尊敬される職員になります。

◎その他アピール

これからも一生懸命がんばります。

JA全農いわての
純情人
じゅん じょう びと



肥料散布の様子

生産者と共に奮闘する
営農支援部の活動をレポート

TRY!
**営農支援
レポート**



栽培管理支援システムザルビオを
活用した乾田直播栽培の可変施肥実証



営農支援部
地区担当部長
高橋 輝

今回ご紹介するのはJAいわて平泉での農家手取り最大化プロジェクトを活用したスマート農業の取組みについてです。

一閑遊水地では省力化やコスト削減に向け乾田直播栽培に取組んでおり、令和4年度の面積は71.2haに増加し、次年度も拡大される予定です。乾田直播栽培は生育のバラツキによる低収が課題となっており、圃場内の生育ムラを改善し安定した単収を確保することを目的に圃内初のザルビオの活用による可変施肥に取組みました。

ザルビオは衛星画像や気象情報などの多様なデータをAIによって解析し、最適な栽培管理情報を提供するシステムです。ザルビオを使用した可変施肥では、

まず人工衛星からの画像解析で得られた前年の生育状況をもとに圃場内の生育が均等になるよう適切な可変施肥マップを作成します。

その情報をトラクターに搭載するGPSおよび可変施肥機能付きブロードキャストのナビゲータに入力することにより、最適なコースをたどりながら自動で施肥調整を行い散布します。

今回はJAいわて平泉の営農振興課が窓口となり、一閑遊水地改良普及センターの協力のもと農家手取り最大化プロジェクトモデル農家の遠藤さんの乾田直播栽培圃場1haで実証しました。

遠藤さんは若手担い手で省力化や単収向上に意欲的であり、スマート農業にも興味を持たれています。実証の結果は初めての

乾田直播栽培ということもあり生育ムラの改善に至らず、課題が残るものとなりました。

施肥マップの作成に使用する衛星画像の選定方法や施肥機の調整方法などの課題が見えたため、改善策を検討し、次年度は単収向上を目指します。本会ではJAと連携し、モデル農家での新たな生産技術の実証や優良な実践メニューの提案・事例の普及拡大に取組み、生産者の所得向上を支援して参ります。



モデル農家の遠藤さん

レッツトライクッキング
Let's try cooking orders 34



しいたけが、まるで鶏肉のような食感!
しいたけの
チーズオムレツ

◇材料(2~3人分)

- しいたけ…100g
- 玉ねぎ…100g
- 卵…3個
- チーズ…40g
- オリーブオイル…20cc
- 塩、こしょう…適宜
- バター…少々
- 刻みパセリ…適宜

◇作り方

- しいたけと玉ねぎを薄くスライスする(しいたけの軸は根の部分を切り落とし、手で割く)。
- フライパンにオリーブオイルを入れ、①を弱火でしんなりするまで炒め、塩・こしょうで下味をつける。
- 火を止め、②のフライパンの中に溶いた卵を入れ、余熱で卵に半分だけ火を入れる。
- ③に分量の半分のチーズを入れて、よく混ぜ合わせ味を整える。
- 耐熱容器にバターを塗り、④を入れ、残りのチーズ、パセリを上のにのせる。180℃のオーブンで10~15分、表面をキツネ色に焼き上げ完成。

※オーブンはあらかじめ180℃に温めておく。
焼き上がった⑤は器が熱いので、オーブンから取り出す際は火傷に注意!

料理監修

オーナー/佐々木朋美



紫波郡矢巾町又兵衛新田第7地割199
くるみアパートメント1F
TEL 019-681-7337
Mail tom1123tom@icloud.com
https://tom-creperie-deli.com

 Instagram
  Twitter

いわて牛応援団長
天津木村さん

#いわて牛

わたしのオススメ!!

キャンペーン期間
 12/10(土)~
 2023
 2/28
 火まで

いわて牛取扱店(スーパー、飲食店等)で
購入した商品の写真に、

#飲食先
#いわて牛 & #購入店舗名
#料理名

InstagramまたはTwitterへ
ハッシュタグをつけて投稿!

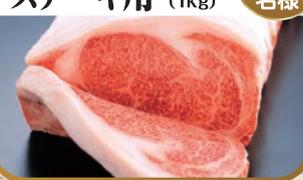



抽選で60名様に豪華プレゼントが当たる!

最上位賞

いわて牛に対する熱い思いが
込められた投稿から選抜!

いわて牛 サーロイン
ステーキ用 (1kg) **5名様**



投稿賞

20名様

いわて牛
焼き肉用 (500g)



ありがとう賞

20名様

いわて牛
ノベルティ
セット



毎月5名様に当たる! **合計15名様**

いわて牛
ぬいぐるみ

*プレゼントの画像は全てイメージです。

応募方法

STEP 1

いわて牛取扱店(スーパー、飲食店等)でいわて牛商品を購入後、写真を撮影します。



STEP 2

ハッシュタグ「#いわて牛」と「#購入店舗名または料理名」をつけてInstagramかTwitterへ投稿してください。



STEP 3

投稿された方の中から抽選で**合計60名様にプレゼント!**





キャンペーン特設ページはこちら!

プレゼント当選者のお知らせ / DMまたはコメントでお知らせ / DMまたはリプライでお知らせ

当選者は「当選のお知らせ」に記載された指定のアドレスに配送先をご連絡ください。賞品の発送はキャンペーン終了後の翌月、2023年3月中旬ごろを予定しています。

■応募資格: Instagram、Twitterの投稿を「公開」設定している方。日本国内にお住まいで、且つ、商品のお届け先が日本国内の方。

■注意事項: キャンペーン応募に制限はありません。複数回応募可能です。キャンペーンにご応募いただいた方の投稿をご紹介させていただく場合もあります。

■個人情報の取り扱い: ご共有いただいた個人情報は本キャンペーン当選者への賞品発送、それに伴うご連絡のみに使用いたします。

キャンペーンに関するお問い合わせ先

SNS投稿キャンペーン事務局(JA全農いわて畜産販売課内)

TEL.019-672-4313 (受付時間: 平日10:00-17:00)

いわて牛普及推進協議会 / JA全農いわて

編集後記

2月はみなのダイニングで「JAいわて平泉フェア」と「チャンピオン牛フェア」が開催されます。この機会にみなのダイニングで「いわて牛」メニューを食べて、#いわて牛投稿キャンペーンに応募しましょう! (大山)

KLARA

タイトルのKlara(クララ)は、宮沢賢治の手帳にしている言葉で、エスペラント語で「晴」「暖かい」を意味します。全農の未来がそして世の中の全てが、明るく晴れやかにという願いが込められています。



私たちは「安心」を3つの視点で考えます。
生産者と消費者を安心で結ぶ懸け橋になります。

- 営農と生活を支援し、元気な産地づくりに取り組みます。
- 安全で新鮮な国産農畜産物を消費者にお届けします。
- 地球の環境保全に積極的に取り組みます。

